

2017年10月26日

各 位

株式会社 三井住友銀行

日東コンピューターサービス株式会社の「S M B C働き方改革私募債」
買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は日東コンピューターサービス株式会社（代表取締役：黒田 耕司）の発行する「S M B C働き方改革私募債」を買受け致しました。

「S M B C働き方改革私募債」は、私募債買受け時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う商品です。

今回対象となった、日東コンピューターサービス株式会社に対する診断結果は、今後、働き方改革が期待できる「働き方改革のグロース企業」となりました。

特に、日東コンピューターサービス株式会社では、以下のような取組と実績を有しておられます。

生産性向上に向け、部署ごとにノー残業デーの設定を行うなど、顧客や業務の状況に応じた長時間労働の抑制を実施。

快適な職場づくりに向け、社員の健康増進のための器具を設置済み。さらにフロア改装を計画中。

プログラミング等の知識に対する地域からの要望に応じて姫路市内の中学生向けに講義を実施するなど、地域の人材育成にも貢献。地元人材確保は離職率を抑える要素となることが期待される。

さらに同社では、今後のさらなる働き方改革に向け、経営トップが、「長時間労働の是正、非正規雇用者への処遇改善、女性・若者が働きやすい環境整備」を宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、

- ・ リスク案件発生の抑制
- ・ 契約社員の定着率アップ（資格取得報酬や社内外研修制度）
- ・ 出産育児に伴う時短や勤務場所調整等柔軟な勤務体系や女性管理職比率アップをコミットしておられます。

三井住友銀行では、「S M B C働き方改革私募債」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。



中学校仕事調べ
「プログラマーの仕事」



中学校仕事調べ
「プログラミング体験」



同社リフレッシュルーム

()“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：
 淵崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。